

子宮や卵巣など女性特有の腫瘍

担当診療科：産婦人科

代表的な対象疾患：子宮頸癌、子宮体癌、卵巣・卵管癌、外陰・陰癌、がん・生殖医療など

◇2020年の診療実績（2020年1月1日～12月31日）

疾患名	新規患者数
子宮頸癌	30
子宮体癌	34
卵巣・卵管・腹膜癌	32
外陰・陰癌	6
その他の癌	0
合計	102

◇専門医、認定医、認定看護師等（2021年10月1日現在）

日本産科婦人科学会 専門医・指導医	11名
日本産科婦人科学会 産婦人科専門医	12名
日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医	3名
日本産科婦人科内視鏡学会 腹腔鏡技術認定医	4名
日本臨床細胞学会 細胞診専門医	3名
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医	6名
日本医療リンパドレナージ協会 医療リンパドレナージセラピスト	1名

◇臨床試験の実施状況（試験数）（2021年10月1日現在）

当院は婦人科悪性腫瘍研究機構（JGOG: Japanese Gynecologic Oncology Group）や関西臨床腫瘍研究会（KCOG: Kansai Clinical Oncology Group）の登録参加施設です。さまざまな婦人科がん領域疾患に対して多施設共同の臨床試験に参加し、その成果を公開しております。

◇当院における婦人科がん腫瘍診療の注目ポイント

1. 子宮頸癌や子宮体癌に対するロボット支援下手術や腹腔鏡下下手術
2. 妊孕能温存療法（子宮頸癌に対するトラケレクトミー、子宮体癌に対する黄体ホルモン療法など）
3. 放射線科治療部門との密な連携に基づく小線源治療（抗がん剤併用も含む）
4. 遺伝性乳がん卵巣がん症候群の遺伝子相談およびリスク低減卵巣卵管切除術
5. 乳がんや小児がんなどの各種若年がん患者に対する精子や卵子、卵巣組織の凍結保存

関連診療科ホームページ <https://obgy-kpum.com/>